

事業所における自己評価結果（公表）

事業所名：すくすくキッズ第二

公表：2024年6月30日

		チェック項目	はい	どちらとも 言えない	いいえ	無回答	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容または改善目標
環境・体制設備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4	4	1	0		・こまめに整理整頓を行い、安全・快適、適切な環境を維持していきます。
	2	職員の配置数は適切であるか	1	5	3	0		・職員配置数は適切です。今後もさまざまな状況を考慮しつつ、適切に担当が在籍できる環境に努めていきます。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	2	5	2	0		・手すりを設置しています。また、スロープに関しても必要時に取り付けられるように機材を玄関脇に置いております。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	3	4	2	0	・月1回業務改善会議を実施しております。	・従業員間へ共有がうまく出来ない事があるため、引き継ぎを的確に行い、従業員間の情報共有がしっかりできるようにしていきます。
	5	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	3	0	1	・保護者向けに年度末に要望アンケートを実施しています。	
	6	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6	2	0	1		・メールやすくすく通信、ホームページやブログでも適宜お知らせしております。 ・自己評価の結果についてはホームページで公開しております。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	3	1	1		・第三者評価は実施していないため、引き続き今後の検討課題としていきます。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	8	1	0	0	・資格取得等必須なものは職員体制を調整し計画を立てて機会を確保しております。	・自己研鑽は通年で進めることとし、指導後の時間や長期休暇等の有効活用も奨励していきます。

		チェック項目	はい	どちらとも言えない	いいえ	無回答	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容または改善目標
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	6	2	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・モニタリング、評価作成の後、保護者との面談を実施しております。 ・面談にて自宅での様子、学校での様子の聞き取りや、当事業所での様子を伝えております。作成したモニタリングをもとに、お子様の課題を伝え、課題達成のための支援計画や、ニーズに合った支援計画の作成と療育を行っております。 	・児童指導員の経験年数によりアセスメントが熟達するよう今後もフォローをしていきます。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	4	0	1	<ul style="list-style-type: none"> ・デイロボシステムを活用しております。 	・すべてのスタッフがアセスメントツールを使用できるように指導していきます。
	11	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	5	4	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・デイロボシステムを活用しております。 また、ホームページに公開しておりますように、5領域「健康・生活」「運動・感覚」「認知・行動」「言語・コミュニケーション」「人間関係・社会性」をアセスメントしてプログラムを支援計画に反映させております。 	・すべてのスタッフが支援内容を理解して療育できるように、日々情報共有を行っていきます。
	12	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	5	4	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・支援計画変更時はカンファレンスを実施し、情報共有を行っております。 	
	13	活動プログラムの立案をチームで行っているか	3	4	2	0	<ul style="list-style-type: none"> ・小集団の中で、ルールのあるゲームを行ったり、子供同士でルールを決めてゲームを行うなど子ども同士の関わりを大切にしております。 	
	14	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6	2	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・活動プログラムはどんな内容で行ったか、職員間で翌日の朝礼で引き継ぎを行い、お子様の様子の情報共有を行っております。 	・遊具の見直しを定期的に行ったり、ビジョントレーニングのプログラムの内容のスコアの点検を行って、向上を意識できるように情報共有を行っていきます。
	15	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	8	1	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的に評価アセスメントを行って、支援計画へ反映しております。 	

		チェック項目	はい	どちらとも言えない	いいえ	無回答	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容または改善目標
	16	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	3	3	3	0	・毎日、朝礼と夕礼を行っております。朝礼では前日のお子様の様子の共有と、当日の流れの確認、連絡事項を行っております。夕礼は療育中の様子の共有と活動プログラムの報告等を実施しております。	
	17	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	4	2	3	0	・毎日、朝・夕礼を実施しております。不在スタッフにも情報共有できるようにslack等を活用しております。	
	18	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	3	1	0	・毎日必ず支援終了後に記録をし、ダブルチェックを行っております。	
	19	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	6	2	1	0	・最低でも半年に1回はモニタリングし、評価をして支援計画に反映しております。	
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	7	1	0	1	・関係機関と連携するために、会議の日程を早めに調整しております。	・自立支援協議会、相談支援専門員が参画しております。
	21	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	5	3	0	1	・さまざまなケースで連携をしながら支援を行っている。	
	22	医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等の在宅支援のために、地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	2	4	2	1	・医療的ケア児は現在受け入れておりません。	・医療的ケア児は現在受け入れておりません。
	23	医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	3	3	2	1	・医療的ケア児は現在受け入れておりません。	・医療的ケア児は現在受け入れておりません。
	24	保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、移行に向けた支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	6	3	0	0	・各関係機関と送迎時や電話連絡を密にして情報共有を行っております。	
	25	小学校や特別支援学校（小学部）との間で、移行に向けた支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	6	3	0	0	・各関係機関と送迎時や電話連絡を密にして情報共有を行っております。	
	26	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	4	0	1	・定期的にセンター等を中心に会議に共同参画しております。	

	チェック項目	はい	どちらとも言えない	いいえ	無回答	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容または改善目標
	27	2	2	4	1		・今後検討していきます。
	28	3	4	1	1		・すすく相談室が出席しております。
	29	7	2	0	0	・お子様の来所時、お迎え時にその日のお子様の様子を保護者にお伝えしております。 ・また、デイロボシステムで毎日保護者へお伝えしております。	
	30	5	2	2	1	・交流会や勉強会等で保護者同士話をする機会を設け、保護者の孤立化を抑制しております。	・ペアレントトレーニングの実施を検討していきます。
	31	8	1	0	0	・契約時にできるだけ説明をしております。請求時にも丁寧な文章を心がけております。	
	32	8	1	0	0	・毎回支援計画の作成のときには説明し、同意をいただいております。	
保護者への説明責任等	33	8	0	0	1	・ご希望にできる限り沿えるように相談支援を実施しております。	
	34	8	1	0	0	・毎月第3土曜日の午前に交流会を実施しております。	
	35	7	1	0	1	・相談や申し入れがあった際は、できるだけ早急に面談を設定し、対応しております。	
	36	7	0	1	1	・すすく通信を季節ごとに発行しております。	

		チェック項目	はい	どちらとも 言えない	いいえ	無回答	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容または改善目標
	37	個人情報の取扱いに十分注意しているか	9	0	0	0	・十分注意して取り扱いをしております。	
	38	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6	3	0	0	・PECSやスケジュール等の視覚的グッズを活用し、どのような方とも意思疎通が図れるようにしております。	
	39	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	3	3	2	1	・すすくキッズ月1回家族会は月1回午前中に実施しております。またライト・イット・アップ・ブルー東村山等の地域の開かれた行事を開催しております。 ・避難訓練を一緒に実施しております。	
非常時等の対応	40	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	6	2	0	1	・年に2回、避難訓練を実施しており、保護者による引き取り訓練も併行して実施しております。	・ホームページで公開し、玄関脇に置いているが、手に取りやすいようにファイルや置き場所を工夫していきます。
	41	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6	2	0	1	・年に2回、避難訓練を実施しております。	
	42	事前に、予防接種やてんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	5	3	1	0	・事前に服薬や予防接種、てんかん発作など子供の状況を確認しております。	
	43	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5	2	1	1	・食事提供は保護者に持参いただいた弁当対応であり、除去済みのものとなっております。	
	44	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6	1	2	0	・ヒヤリハット事例について、報告書の作成を行い、職員間で朝礼、夕礼に情報共有を行っております。	・ヒヤリハット事例について検討が必要な環境整備については、改善が必要な箇所の整備を迅速に整えるように努めております。
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4	3	1	1	・虐待防止委員会を開催し、研修計画に沿って研修を行っております。	
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	8	1	0	0	・重要事項説明時に身体拘束についても説明をし、同意を得るようにしております。	